
八菱家 大掃除に伴い…

八菱書房

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

八菱家 大掃除に伴い：

【Nコード】

N0555B

【作者名】

八菱書房

【あらすじ】

姉の大掃除によって生じたゴミや机は弟の元へ。

(前書き)

どうもこんにちは。携帯からだと短篇しか書けないようです。

僕の家族構成を説明しよう。

父、母、祖母、姉、僕、犬である。

僕は千葉県に住んでいる高校生だ。

そう、しがない高校生です。

よろしく願います。

今日はテストだった。

だから早く家に帰ってこれるのだ。

僕は友達を連れて家に帰った。

ドアを開ける。

「ただいまー」

リビングへ入ると姉がいた。

「おかえり」

姉はスパッツを穿いていた。

今にもエアロビをはじめるといふような姿だ。

恥ずかしくて友達には見せられない姿だ。

友達を回れ右して僕の部屋に連れていくことにする。

階段をのぼって驚いた。

僕の部屋へと続く廊下は、姉の部屋から溢れだしたゴミ袋で封鎖されていた。

人類史上初の社会主義革命を彷彿させる。
パリ・コミューンのバリケードってやつさ。

姉は大掃除をしていたのだ。

今、僕の部屋には姉の部屋からの難民で溢れている。

なぜか姉のベットまで僕の部屋にいるのだ。

僕の部屋は姉の難民によって占拠されてしまったようだ。
難民が流入して数時間。

姉の机を国外強制退去を強行。

家の外にぽつんと机が置かれる。

おそらく近いうちに処分されるのであろう。

そして図体がでかいばかりで役に立たないベットは、黙りを決め込み頑として動かない。

すごい信念だ。

すごい思いだ。

いや、こいつはすごく重いんだ。

こいつの存在が既成事実化したらまずい。

早急に、母国に強制送還しなければなるまい。

僕はしばらく対応を考えた。

だが僕に打つ手は見当たらず現在、この姉からの工作員は僕の部屋の面積約半分を占拠して、ベランダへの窓をふさぎながら鎮座している。

(後書き)

シリーズ化するかもしれません

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0555b/>

八菱家 大掃除に伴い…

2010年12月17日03時34分発行